

『エコミラ® TYPE-DC』なら、 自動でエアコン(空調)の使用電力を デマンドレスポンス(DR)することができます。

従来のデマンドレスポンス(DR)は、発電所がつくる電力に不足の事態が想定されるたび、電気を使っている側に連絡をとり、それを受けた側は「手動」で節電に協力する仕組みでしたが、エコミラ®ならエアコン(空調)の使用電力を「自動」で制御することが可能になります。もちろん、エアコン(空調)を止めることはありません。

日本の取り組み

必要とされる、デマンドレスポンス(DR)・VPP!!

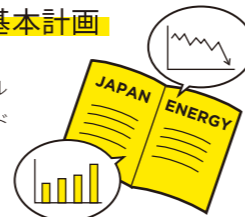
2013年 技術革新

従来、電力の流れは上流から下流への一方向で、大規模電源が需給バランスの調整を担っていたが、下流側も需給バランス調整機能の一部を担う新たな需給調整メカニズムが出現。



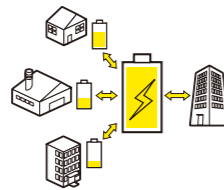
2014年 エネルギー基本計画

エネルギー基本計画の中で、エネルギー供給の効率化を促進するデマンドレスポンスの活用を推奨しました。



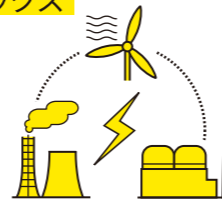
2015年 バーチャルパワープラント(VPP)

大規模な発電所の代わりに家庭・ビル・工場など点状の複数の小規模な発電設備や蓄電設備を1つの発電所のように機能させ、電力の需給バランスを効率よく経済的に最適化させるため経済産業省がVPP構築に向けて動き出しました。

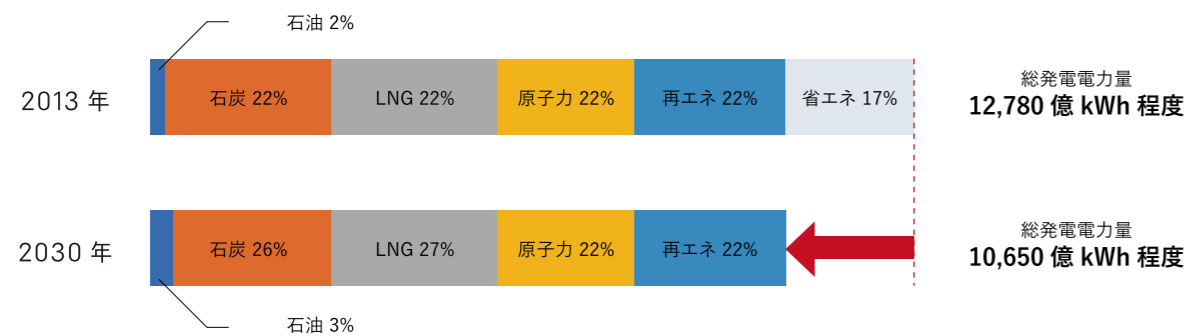


2020年 エネルギーミックス

国は、2015年7月に総合資源エネルギー調査会基本政策分科会長期エネルギー需給見通し小委員会で、日本の将来のエネルギー需給の見通しを示しました。



2030年 電気エネルギー削減目標

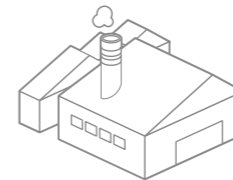


エネルギーミックスの実現には、デマンドレスポンス(DR)・VPPが方法・手法として必要となります。

デマンドレスポンスの普及に貢献 経済活動に負担をかけずに、DRができます。

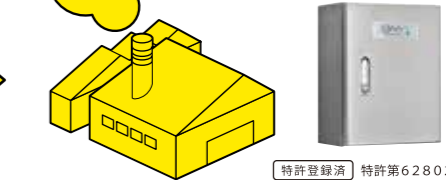
※エコミラなら通常時に特許技術で省エネし、DR発動にも対応することができます。

工場などで現状起きていること



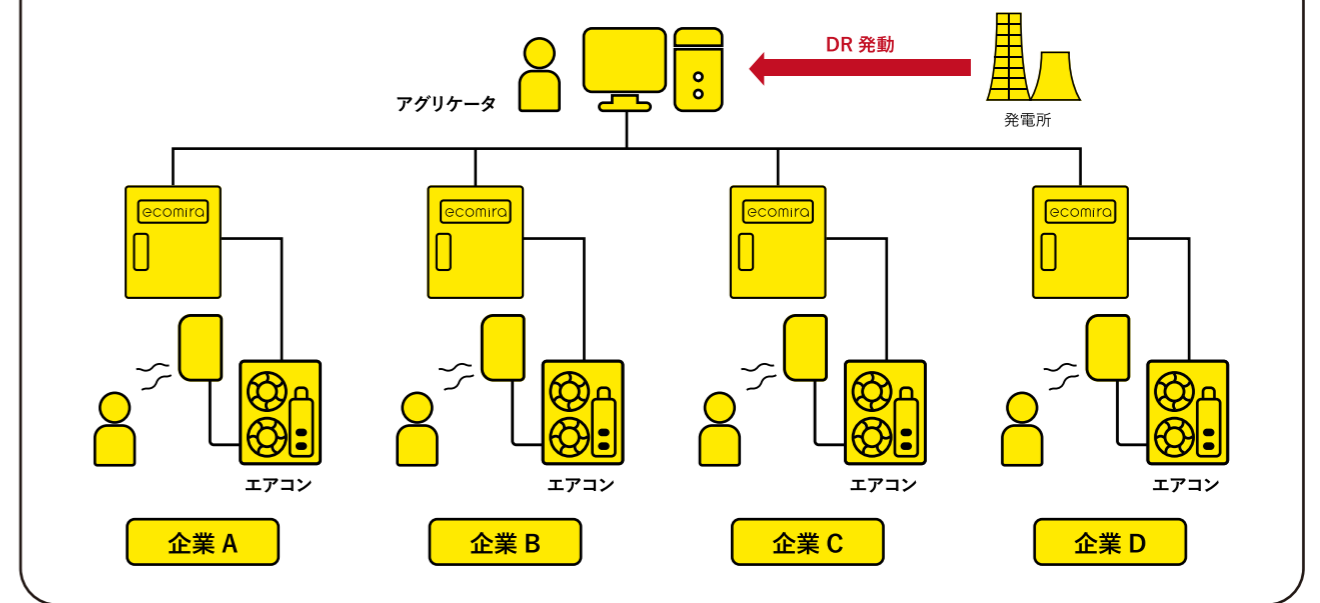
例えば、DR時に工場のラインを停止するので、経済活動に影響が出ている。

エコミラ®を取り付けると



DR時にエコミラ®がエアコン(空調)を止めずに自動制御するので経済活動に影響が出ない。

エコミラでDR(イメージ図)



エコミラ®は自動でデマンドレスポンスすることが可能な
世界で唯一のコントロールシステムです。

デマンドレスポンスの実施はお客様の任意でご選択いただけます。

動画でチェック!

「日本一わかりやすいデマンドレスポンス」

YouTube エコミラ 検索

